

当院における回復期リハビリテーション病棟の実績

◆退院患者内訳

期間：2026年7月～2026年9月

回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳	人数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、クモ膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症若しくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	20
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折または2肢以上の多発骨折の発症後または手術後の状態	8
外科手術または肺炎等の治療時の安静による廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態	1
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後の状態	1
股関節または膝関節の置換術後の状態	0
回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数	30

◆実績指数

期間：2025年10月～2026年9月

